

2019年8月14日(水) 青木川水辺調査及び外来種教室

【学習会の内容】

しみず公園の自然観察会を行います。
また、講師の方から外来種について説明を聞き、アメリカザリガニを捕まえます。



【学習会の様子】



NPO法人トンボと水辺環境研究所の川口先生・亀垣先生より、
「外来生物はどこからきたのか」
「なぜ外来生物は駆除する必要があるのか」
という話があり、皆さん真剣に聞いています。

今回の学習会では、昔ながらの方法
でアメリカザリガニ釣り大会が行わ
れました。
用意した小枝に釣り糸を結び、エサ
のスルメイカをつけたら竿の完成で
す。



※アメリカザリガニの採取は公園の管理者の許可を得て行っています。



そして始まったザリガニ釣り大会。
子どもたちは初めての子も多く、中々釣
れず苦戦していました。
それを見た、お父さん、お母さんも「子
どもの頃が懐かしい」と一緒になり、釣
りをする姿が印象的でした。
10匹以上を釣る家族もありました。



最後に川口先生より、
「生き物を飼う際は必ず、最後まで世話ができるかを考えてから飼うように。もし世話する
ことがどうしても難しくなったなら、譲渡をすとか、いろいろな方法を考えよう。『自然にか
えす』を言い訳に逃がすことはしないように」

また、お父さん・お母さんにも
「子どもが『飼いたい』といっても、すぐには買わないようにしてください。
先のことを子どもと真剣に話し合い、世話ができると判断してから飼うようお願いします。
」
と、お話をされていました。